

# 「令和6年度独立行政法人医薬品医療機器総合機構契約監視委員会（第1回）」議事概要

## I 日 時

令和6年6月12日（水）

## II 場 所

独立行政法人医薬品医療機器総合機構 14階会議室 21～22

## III 出席委員（敬称略）

中村 洋（慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 教授）

伊藤 憲二（森・濱田松本法律事務所 弁護士）

鈴木 裕子（東陽監査法人 シニアパートナー 公認会計士）

◎寺林 努（独立行政法人医薬品医療機器総合機構 監事）

○矢野 奈保子（独立行政法人医薬品医療機器総合機構 監事（非常勤））

※ ◎は委員長、○は委員長代理

## IV 議 題

### （1） 審議事項案件

- ① 令和6年6月から8月かけて入札公告又は契約締結を予定している案件（一般競争入札【最低価格落札方式】を除く。）にかかる事前点検について
- ② 令和6年1月から3月にかけて調達した案件に係る以下の内容についての事後点検について
  - I：随意契約等における価格交渉状況
  - II：一者応札・応募となった案件の次回改善策
  - III：低落札率案件について
- ③ 令和5年度独立行政法人医薬品医療機器総合機構調達等合理化計画の自己評価について
- ④ 令和6年度独立行政法人医薬品医療機器総合機構調達等合理化計画（案）について

### （2） その他

V 議事内容

- (1) ① 令和6年6月から8月にかけて入札公告又は契約締結を予定している案件（一般競争入札【最低価格落札方式】を除く。）に係る事前点検について
- ② 令和6年1月から3月にかけて調達した案件に係る以下の内容についての事後点検について
- I：随意契約等における価格交渉状況
- II：一者応札・応募となった案件の次回改善策
- III：低落札率案件について

標記について審議及び報告が行われた。主な概要は以下の通り。

委員からの主な質問・意見及び当機構の回答	
質問・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 価格の妥当性が分かる資料を提出すること。</li> <li>・ できるだけ多くの会社から複数の見積を取得すること。また、最も安価な見積額を提示した業者とは、現地の相場に比べて割高とならないように価格交渉を行うこと。さらに、適切な調達が実施できるよう、外国調達の際に留意すべき指針等の整備を他組織のものも参考にして進めること。</li> <li>・ 今後は参考見積の取り方や予定価格の設定について、よく検討してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 承知した。</li> <li>・ コンサルティング会社から紹介のあったタイ国のIT業者3者に見積を打診し、3者からの見積を入手した。また、他者の見積の情報（内訳）等をもとに、割高にならないよう調達先業者と価格交渉等行うこととし、「外国における契約」に関して、他組織の運用状況についても確認を行い、適切な調達を実施できるよう検討を進める。</li> <li>・ 今後は参考見積から得られる情報の他、特に低価格での落札が続く案件については過年度実績額等をより考慮することとする。</li> </ul>

- ③ 令和5年度独立行政法人医薬品医療機器総合機構調達等合理化計画の自己評価について
- ④ 令和6年度独立行政法人医薬品医療機器総合機構調達等合理化計画（案）について

標記について、昨年度の調達等合理化計画の自己評価の報告と今年度の調達等合理化計画案の審議が行われ、それぞれについて了承された。

(2) その他について

令和6年6月～8月調達予定案件一覧表（最低価格落札方式）についての報告が行われた。

以上